

SS-Science Camp I

<講座の概要>

SS-Science Camp Iは、市立千葉高校の宿泊体験型の講座です。1年生を対象として、2泊3日の日程で茨城大学理学部及びつくば研究学園都市内の研究施設と連携して、施設内の見学や講義を受け、体験したことや理解したことを発表することで学びへの意欲向上を図ることを目的として実施されています。

<内容詳細>

第1日目：7月21日（木）

茨城大学理学部にて化学実験講座

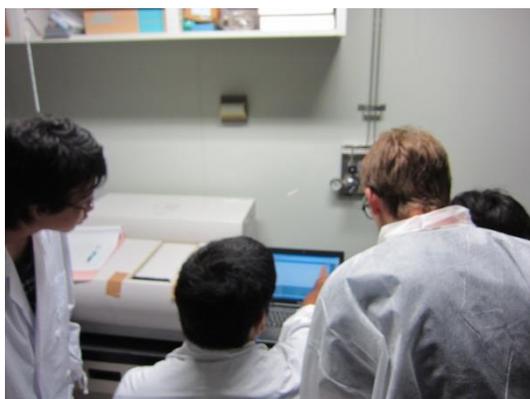
茨城大学理学部の施設において、3つの講座から1つを選択する形式で行われました。



茨城大学理学部の前で。
食堂で昼ご飯を食べた後集合！
学生気分を味わえる。



インクの分析のための装置を自作。
指示に従いながら、シリカゲルを入れていく。



分光光度計という装置でインクの成分を分析。
細かい説明や質問にも先生や学生が答えてくれる。



ナイロンの作成。
他にもスライムや蛍光物質の作成を行う。

第2日目：7月22日（金）

①宇宙航空研究開発機構（JAXA）講座

日本における宇宙開発の中心であるJAXA を訪問し、宇宙飛行士の訓練施設や、衛星の保管倉庫の見学を行いました。



H2 ロケットモデル前で記念撮影！



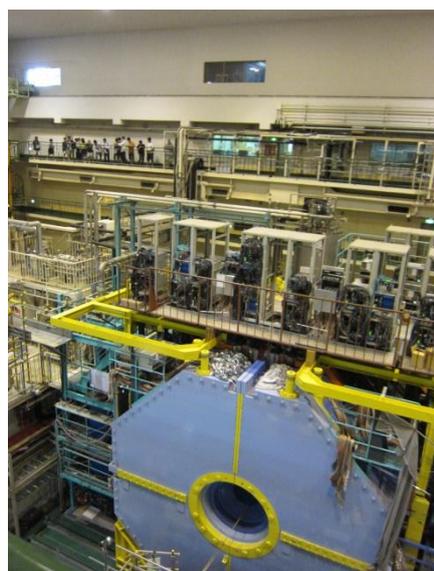
衛星保管庫にて



地球に帰還したカプセルの表面

②高エネルギー加速器研究機構（KEK）講座

日本最大級の加速器を有し、国内の大学・企業等の研究者および海外の施設との共同研究など第一線級の研究が行われている共同施設です。



Belle II（ベル・ツー）測定器。
完成間近です。



フォトンファクトリーの説明
制御室まで入れてもらいました。

第3日目 7月23日 (土)

茨城県自然博物館講座

近くの菅生沼の生態の移り変わりやその要因についての講義を受けました。また、博物館内には多くの展示物がわかりやすく、おもしろい解説付きで展示されていました。今年は企画展としてモンゴルを題材にした、「モンゴル・ステップ・大平原」を展示してあり、企画主任の方に解説していただきました。



博物館の屋上にて。周囲の説明も。



敷地内での展示鉱物の実物の観察
今年はイヤホンマイクで解説を聞きました。



菅生沼での植物観察！



企画展の説明。企画主任から裏話を・・・。

○1日目、2日目の夜にプレゼンテーション (宿舎にて)



班のみんなで相談・作成し、
みんなの前で発表、そして質問に答えます。

